

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.12.10 No.290

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年12月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年12月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

第12回世界武術選手権大会ークアラルンプール 73カ国・地域から860人が参加

金2(大川, 阪), 銀4(内田, 中田, 市来崎, 大川), 銅2(佐藤, 山口)で日本選手大活躍!!

国際武術連盟(IWUF)が主催し、マレーシア武術連盟主管による「第12回世界武術選手権大会」が、10月28日～11月6日にマレーシア・クアラルンプール市のバドミントンスタジアムで開催され、73カ国・地域から860人の選手が参加した。

10月31日夜、同市内の大規模イベント会場で1000人を超す参加者による開会式が盛大に行われ、式典に続いて多彩なアトラクションが披露された。

大会は、套路競技11種目(太極拳, 太極剣, 南拳, 南刀, 南棍, 長拳, 剣術, 刀術, 槍術, 棍術, 対練)の男女計22種目に、国際第三套路(太極拳, 南拳, 長拳)の3種目男女6種目を加えた28種目の過去最多種目数で実施された。

散打競技は18種目(男子11階級, 女子7階級)で実施された。日本は套路競技に男子6人, 女子4人が出場した。また、散打競技では男子48kg級,

52kg級, 56kg級で3人が出場した。

日本選手団は孫建明監督, 前東篤子コーチ, 孔祥東コーチ, 高山宗久コーチが率いる男女計10人の代表選手が套路競技に出場した。



第12回世界武術選手権大会日本代表選手団(套路)

今号の内容 (NO.290) CONTENTS

- 「第12回世界武術選手権大会(マレーシア・クアラルンプール)」で日本選手団大活躍 1
- 国際武術連盟の総会・理事会など 5 ■ 成績一覧 6
- 2014年度太極拳4段位昇段研修会実施要綱と中央研修会・ブロック講習会日程 9
- 2013年度「本部研修会(2)」を実施 57人が参加 12
- 2013年度初段・2段・3段技能検定・合格者名簿(10月～11月実施分) 13
- 「第7回東海北陸ジュニア武術太極拳大会」11月3日 名古屋市で開催 21
- 本部研修センター事業「太極拳・カンフー一般教室」開催日程(2014年1月～3月) 21
- 「第5回九州・沖縄ブロックジュニア武術太極拳大会」11月3日 北九州市で開催 22
- 太極拳のまち喜多方「ゆったりサポーター講習会」終了 11月8～9日 23
- 大阪・熊取で「第14回くまとり太極拳フェスティバル」11月24日開催 23
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 24
- 「第10回喜多方冬の太極拳講習会」開催のお知らせ 30
- 武術太極拳ガイド 31 ■ 大会告知 32

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.11.10 No.289

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年11月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年11月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

太極拳4段位昇段審査会

第1次審査会 東京①②, 大阪①② 298人が受審 185人が合格
順調なスタート切る

◎合格率62%, 中央研修会等によるレベルアップの成果を示す:

日本連盟の太極拳技能検定(段級位制度)は最高段位を3段位として、1995年から17年間実施されてきた。昨年度には、「4段位授与規程」、「4段位昇段審査会実施規程」等が定められて、規程に基づく「4段位昇段中央研修会、ブロック講習会」が、昨年12月から始められた。

1回目の「4段位昇段審査会」(第1次審査会)は、10月1~2日に東京会場①②(本部研修センター)で、また、10月15~16日に大阪会場①②(大阪トレーニングセンター)で実施された。

昇段審査会は規程に基づいて、中央研修会を2回、ブロック講習会を1回受講した人が、受審資格を得て参加するもので、4日間の審査会に合計298人が受審した。審査は東京会場、大阪会場ともに日本連盟太極拳指導員委員会幹事の石原泰彦、川崎雅雄、辻本三郎丸、友正慧の4講師が担当し、厳正な審査を行ったうえで、185人が第1次審査合格者となった(298人中185人で合格率=62%)。次頁に合格者名簿を掲載する。

審査の結果は、10月28日付で受審者本人宛に送付された。合格者には、「第2次審査会」(2014年4月、10月)の案内が送付された。不合格者には、「審査結果通知表」を同封して、第1次審査の技術要求(4段位基礎項目)にたいする個々人の点検結果一覧表を作成して、今後の指標を示した。

4会場を担当した審査員の講評として、今回の参加者のほぼ全員が第1次審査項目(4段位基礎項目)にたいして、著しく技術向上の成果を示したことを指摘している。昨年12月から今年9月までに「4段位昇段中央研修会」が、東京会場で8回、大阪会場で7回開



「4段位昇段審査会」大阪②から

今号の内容 (NO.289) CONTENTS

- 太極拳4段位昇段審査会・第1次審査会(東京①②, 大阪①②)終了 185人が合格 1
- 「第12回世界武術選手権大会」マレーシア・クアラルンプールで閉幕 3
- 「第6回東アジア大会 武術太極拳競技」日本勢活躍 金1, 銀2, 銅2 4 ■ 同大会成績 6
- (公社)日本連盟「第83回理事会」開催 8 ■ 2014年度4段位昇段審査会実施規程 9
- 第68回国体スポーツ祭東京2013-デモスポ行事「武術太極拳」終了 12
- 「ねりんピックよさこい高知2013 太極拳交流大会」須崎市で終了 14
- 日本連盟近畿ブロック主催のジュニア太極拳講習会 16
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 17 ■ 告知 24 ■ 武術太極拳ガイド 25
- 本部研修センター事業「特別講習会」[3段・4段セミナー]のお知らせ 26
- 2014年度(平成26年度)主要事業日程 27

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.10.10 No.288

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年10月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年10月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

初の太極拳4段位昇段第1次審査会 10月東京①②に167人が受審、大阪①②に132人が受審 2段階の審査合格者に4段位を授与

いよいよ初めての「4段位昇段審査会」の第1次昇段審査会が10月1日(火)・2日(水)に東京・日本連盟本部研修センターで行われ、2日間で167人が受審した(10月1日の東京①は99人、2日の東京②は68人)。10月15日(火)・16日(水)に大阪・武術太極拳トレーニングセンターで実施される審査会の受審者は計132人の予定。審査員は東京会場、大阪会場ともに日本連盟太極拳指導員委員会幹事の石原泰彦、川崎雅雄、辻本三郎丸、友正慧の各講師。

6月の日本連盟第82回理事会・第2回定時社員総会で承認された「4段位授与規程(改定案)」と「4段位昇段審査会実施規程」に従って実施されるもので、3段位取得後満3年以上経過した人で、2012年12月か

ら実施されている「4段位昇段中央研修会」を2回、「4段位昇段ブロック講習会」を1回以上受講した人が審査会受審対象者である。

昇段審査会の参加希望者からの申請は8月10日に締め切られ、日本連盟事務局は申請者の参加希望日程について、東京2日、大阪2日の計4日の日程を優先順位(3段位取得年度、年齢)に基づいて調整したうえで、8月20日までに申請者の自宅宛に「受理通知・参加申込書(郵便振替用紙)」を送付した。その後、受審料の払い込みを確認してから参加者の自宅宛に直接「受験票」が送付された。

第1次審査会の結果は10月下旬までに、参加者の自宅あてに直接送付される。

「4段位授与規程」と「4段位昇段審査会実施規定」によれば、「第1次審査会」の合格者を対象として行う「第2次審査会」の2段階の審査を実施して、その両方に合格した受審者に4段位が授与される。

10月の1回目審査会(2013年度後期)の次の2回目の審査会は来年4月に2014年度前期審査会として東京(4月8・9日)、大阪(4月15・16日)で実施される。



東京①会場審査会の模様

今号の内容 (NO.288) CONTENTS

- 初めての太極拳4段位昇段審査会を東京・大阪で実施 1
- 「2013年度初段・2段・3段検定」10月から全国81会場で実施 2
- 「2013年度3段検定受験対策講習会」すべて終了 3
- 「第9回東北ジュニア武術太極拳交流大会」9月22日 4
- 「第9回北関東ブロックジュニア武術太極拳大会」9月23日 5
- 「第11回南関東ジュニア武術太極拳大会」9月23日 6
- 「九州・沖縄ブロックジュニア強化合宿」実施 8
- 「東アジア大会」「世界選手権大会」出場選手を対象に北京で特別強化合宿を開催 8
- 喜多方市「太極拳ゆったりサポーター・ステップアップ講習会」受講生募集 9
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 10
- 武術太極拳ガイド 16
- 本部研修センター事業「特別講習会」「3段・4段セミナー」「一般教室開催日」のお知らせ 18
- 告知 19

武術太極拳

WUSHUTAIJQUAN 2013.9.10 No.287

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年9月10日 (毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHUTAIJQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年9月10日(毎月10日発行)
定価 1部200円(年商購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

第7回アジアジュニア武術選手権大会

2013.8.8~11 / フィリピン・マニラ 24カ国・地域から420人が参加

金4・銀2・銅6の好成績!

アジア武術連盟(WFA)が主催し、フィリピン武術協会主管による「第7回アジアジュニア武術選手権大会」が8月8~11日、フィリピン・マニラ市で開催



日本代表選手団 (一部は競技のためにスタンバイ)

され、アジア24カ国・地域から420人の選手と関係役員が参加した。

今大会は昨年(2012年)9月、中国・マカオで開催された「第4回世界ジュニア選手権大会」と同じ競技種目で行われた。套路競技は年齢別(A組=18~16歳、B組=15~13歳、C組=12~7歳)で実施された。また散打競技は体重別に男子8階級、女子4階級の12階級で行われた。

日本からは套路競技のA、B、Cの各年齢組に男女計12選手がエントリーし、監督、コーチの5人と合わせて計17人の代表選手団が派遣された。また帯同審判員として三船英国際審判員が参加した。

国際第三套路をアジアジュニア選手権で初採用

今大会の特徴は、昨年の第4回世界ジュニア選手権大会から10種目で採用された「国際第三套路」が長拳、太極拳、南拳でアジアジュニア選手権大会として初め

今号の内容 (NO.287) CONTENTS

- 第7回アジアジュニア武術選手権大会開催(8月8~11日/フィリピン・マニラ) 1
- 同大会成績一覧 4
- 第6回東アジア競技大会と第12回世界武術選手権大会開催迫る 7
- 第9回ワールドゲームズ2013 カリ大会終了(8月2~4日/コロンビア共和国)で善戦 8
- 同大会成績一覧 10
- 喜多方市「太極拳ゆったり体操サポーター・ステップアップ講習会」開催へ(11月8~9日) 11
- ジュニアの新種目「国際第三套路」講習会 東京と大阪で計112人が受講 12
- 2013年度(第22期)「公認太極拳普及指導員」合格登録者名簿 14
- 今後の3段受験対策講習会の日程 17
- 第68回国体「スポーツ祭東京2013」デモスポ競技「武術太極拳」(10月6日/中央区) 18
- ねんりんピックよさこい高知2013武術太極拳競技開催へ(10月27日/須崎市) 18
- 第5回中国伝統武術近畿交流大会と第5回大阪府ジュニア武術太極拳大会(8月18日/熊取町) 19
- 第6回中国四国ブロックジュニア太極拳交流大会(8月18日/岡山市) 20
- 世界ジュニア選手権の金メダリスト2人とコーチ「文部科学大臣表彰」を受賞 21
- 第30回全日本選手権大会「24式太極拳集団演武」の記念写真をWEBサイトで販売中 22
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 24 ■ 大会告知 24 ■ 武術太極拳ガイド 25

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.8.10 No.286

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年8月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年8月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

初の太極拳4段位昇段第1次審査会

10月に東京と大阪で実施

8月20日までに「受理通知・受験票」を日本連盟から申請者に送付

東京=10月1～2日、大阪=10月15～16日

いよいよ、初めての「4段位昇段審査会」が10月1日(火)・2日(水)に東京で、10月15日(火)・16日(水)に大阪で実施される。

6月の日本連盟第82回理事会・第2回定時社員総会で承認された「4段位授与規定(改定案)」と「4段位昇段審査会実施規定」に従って、日本連盟は4段位昇段審査会の受審対象者あてに、このほど同審査会実施の案内を送付した。

4段位昇段審査会受審対象者とは、3段位取得後満3年以上経過した人で、2012年12月から実施されている「4段位昇段中央研修会」を2回、「4段位昇段ブロック講習会」を1回以上受講した人。

昇段審査会の参加希望者からの申請は8月10日に締め切れ、日本連盟事務局は申請者の参加希望日程について、東京2日、大阪2日の計4日の日程を優先

順位(3段位取得年度、年齢)に基づいて調整したうえで、8月20日までに申請者の自宅宛に「受理通知・参加申込書(郵便振替用紙)」を送付する。その後、受審料払い込みが確認されてから、9月17日までに参加者の自宅宛に直接「受験票」を送付する。

第1次昇段審査の結果は10月下旬までに、参加者の自宅あてに直接送付される。

「4段位授与規定」と「4段位昇段審査会実施規定」によれば、「第1次審査会」に続いて行う「第2次審査会」の2段階の審査を実施して、その両方に合格した受審者に4段位が授与される。

この10月の1回目の審査会の後の2回目の審査会は2014年4月に東京(4月8・9日)、大阪(4月15・16日)で実施される。

今号の内容 (NO.286) CONTENTS

- 初の太極拳4段位昇段第一次審査会 1
- 2013年度「本部研修会(1)」実施 6月22～24日 2
- 2013年度「第7期ブロック講師研修会」実施 7月13～15日
2013年度「3段検定受験対策講習会」全国7都市10会場で実施 3
- 「第9回ワールドゲームズ2013 カリ大会」<武術太極拳>競技開催 男子南拳・南棍で銅メダル
「第7回アジアジュニア武術選手権大会」フィリピン・マニラで8月8～11日開催 4
- アジア武術界の相互協力を強化 東京でWFA会長・事務総長協議を行う 5
- 「第30全日本武術太極拳選手権大会」集団演武の記念写真販売のお知らせ 6
- 東海・北陸ブロック「国体公開競技種目研修会」7月14日名古屋市で開催 9
- 喜多方市「太極拳ゆったり体操サポーター講習会」7月27日開催 10
- 各地のフェスティバル・競技会・交流大会 11 ■ 武術太極拳ガイド 12
- 大会告知 9 ■ 研修センター「3・4段セミナー」「特別講習会」お知らせ 15

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.7.10 No.285

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年7月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年7月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

7月5～7日 「第30回全日本武術太極拳選手権大会」終了 東京体育館 個人・団体計1646人がエントリー 観客3日間で2万2000人

「第12回世界武術選手権大会」(10月/マレーシア・クアラルンプール市) 日本代表選手10人が決定

全国の愛好者566人が参加して 第30回大会記念24式集団演武を披露

公益社団法人日本武術太極拳連盟主催の「第30回全日本武術太極拳選手権大会」が7月5日(金)から7日(日)の3日間、改修工事が終了した東京・渋谷区



第30回大会記念24式集団演武には43都道府県から566人が参加した。
2階席の上まで観客でいっぱい

千駄ヶ谷の東京体育館で開催され、全国から選抜された選手延べ1646人が熱戦を繰り広げた。NPO法人東京武術太極拳連盟(貫洞哲夫会長)の主管。文部科学省、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本体育協会、東京都、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社、公益財団法人笹川スポーツ財団、NPO法人日本ワールドゲームズ協会、公益社団法人日中友好協会、アジア武術連盟の後援。アシックス、明星食品、フコク生命、カーシカシマ、島村運輸倉庫の協賛。

今大会は10月28日～11月6日にマレーシア・クアラルンプール市で開かれる国際武術連盟(IWUF)主催の「第12回世界武術選手権大会」の日本代表選手選考会を兼ねて行われ、大会終了後、日本代表選手選考会議が開かれ、代表選手男女計10人が選出された。

NHKBS1で大会ハイライトを放映
7月15日(月・祝) 14:00～18:50

今号の内容 (NO.285) CONTENTS

- 「第30回全日本武術太極拳選手権大会」盛況のうちに終了 入賞者成績一覧 1～10
- 第31回全日本武術太極拳選手権大会シード選手一覧 11
- 第30回全日本武術太極拳選手権大会記念行事 都道府県代表24式太極拳集団演武参加者名簿 12
- 第82回理事会・第2回定時社員総会を開催(6月15日) 14
- 都道府県代表選抜大会告知 16
- 第19回中央技能検定委員会全体会議を開催 .. 22 ■ 2013年度第19期初段～3段技能検定実施日程 .. 23
- 「国際第三套路講習会」8月、東京・大阪で開催へ 25
- 第7回アジアジュニア武術選手権大会(8月・マニラ)日本代表選手12人が決定 26
- 「第10回太極拳フェスティバル」(6月29日)終了 27
- 「第19回シルバー太極拳近畿交流大会」(6月9日)終了 30
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 31 ■ 武術太極拳ガイド 35

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.6.10 No.284

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年6月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年6月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年簡購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

2020年夏季オリンピック追加競技候補 IOC理事会決定 残念！「武術」は善戦するも候補残留ならず 次に向け希望と努力を！！

5月29日にロシアのサンクトペテルブルグで、国際オリンピック委員会（IOC）の理事会が開催された。このIOC理事会では、2020年オリンピックの追加実施競技について、すでに決められている8つの追加競技候補（武術太極拳、野球・ソフトボール、空手、ウェークボード、ローラースポーツ、スカッシュ、スポーツクライミング、レスリング）から、3つの追加競技に絞り込む選定が行われた。その結果、レスリング、野球・ソフトボール、スカッシュの3候補競技が選定された。残念ながら、武術太極拳は候補競技に残留することができなかった。

同理事会は、ロゲ会長を除く14人の理事による無記名投票を行い、過半数の8票を得た競技が順に残留する3競技に選ばれる方式で行われた。第1回目の投票でレスリングが8票を得て候補に残ったが、2競技目以降は得票が接近し、合計11回の投票が行われた結果、2競技目に野球・ソフトボールが、3競技目にスカッシュが選ばれた。武術太極拳は毎回安定した投票を得て健闘したが、最終段階で3競技目に入ることができず、惜敗であったと伝えられている。

今回選ばれた3競技は、今年9月にブエノスアイレスで開かれるIOC総会で、IOC委員の投票によって1競技だけが、2020年五輪の追加実施競技に選ばれる。

今回の決定を受けて、(公社)日本武術太極拳連盟村岡久平副会長・専務理事は、次のような談話を発表した。

「武術太極拳が候補競技にランクされたのは、今回が初めてでした。この経験を大切にして、今後努力してゆきます。大事なことは、オリンピックに登場することでアジアスポーツ界の底上げをすることです。」

国際武術連盟（IWUF）は2001年にIOCにたいして、2008年北京五輪の実施競技申請を行った。以来、IOCと関係方面にたいして積極的にはたらきかけるとともに、武術太極拳競技がオリンピック競技に適合するように、新競技ルールによる競技方式を導入するなどの努力を重ねてきた。

このたび2020年追加競技候補となったことで、武術太極拳のオリンピックへの道程が間違いなく近づいてきたと言える。私たちは、国内での武術太極拳の普及と宣伝をさらに積み重ね、希望を持って力を合わせ、夢を実現してゆきたい。

今号の内容 (NO.284) CONTENTS

- 2020年オリンピック追加競技候補 IOC理事会決定 「武術」は候補残留ならず 1
- 「第30回全日本武術太極拳選手権大会」開催！「第30回記念24式太極拳集団演武」に600人が参加 2
- 2013年度春季強化合宿終了 3
- 2013年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験合格者名簿 4
- 日体協など5団体が発表「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」全文 11
- 「ねんりんピックよさこい高知2013」と「第68回国体—スポーツ祭東京2013」この秋開催へ 14
- 喜多方市「第10回太極拳フェスティバル」まもなく開催 15
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 16 ■ 武術太極拳ガイド 21
- 太極拳2・3段一次試験実施案内/大会告知 23
- 研修センター「3・4段セミナー」「特別講習会」「太極拳・カンフー一般教室(7～9月)」のお知らせ .. 24

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.5.10 No.283

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年5月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 日本武術太極拳連盟
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年5月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年簡読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

7月5～7日 東京体育館 第30回全日本武術太極拳選手権大会 個人競技に1425人、団体競技に64チームがエントリー

「第12回世界武術選手権大会(マレーシア・クアラルンプール)」日本代表選手最終選考

7月5日(金)～7日(日)の3日間、東京体育館(東京都渋谷区千駄ヶ谷)で開催される「第30回全日本武術太極拳選手権大会」の出場申込み(エントリー)が4月10日に締切られた。大会には自選難度競技をのぞく個人競技28種目に男女1425人が、団体競技3種目に計64チーム(対練18チーム、集団31チーム、推手規定套路15チーム)がエントリーした。エントリーに基づいて編成された大会競技日程表は日本連盟加盟団体・大会参加団体に送付されている。

大会エントリーの詳細を今号2頁に、大会競技日程表を3頁に掲載した。

「自選難度」出場の指名選手から 10月の世界選手権日本代表を選抜

本大会は10月28日～11月6日にマレーシア・クアラルンプールで開かれる「第12回世界武術選手権大会」の日本代表候補選手の選考を兼ねて行う(世界武術選手権大会は2年ごとの開催で、前回は2011年10月にトルコ・アンカラ市で開催)。

「自選難度競技部門」には日本連盟選手強化委員会

の指定を受けた強化指定選手36人が出場し、太極拳・南拳・長拳の徒手種目と器械種目を実施する。

今大会の自選難度競技に出場し、なおかつ「2013年全日本武術太極拳競技会」に出場した選手のなかから第12回世界武術選手権大会日本代表を最終選考する。

「第30回全日本武術太極拳選手権大会」は3日間とも9時45分に競技開始。参観料は3日間通しで1000円。入場券は大会期間中会場入口で販売する。なお大会の様子はNHKのBS1で放送される予定。



昨年の第29回全日本武術太極拳選手権大会会場の東京体育館

今号の内容 (NO.283) CONTENTS

- 第30回全日本武術太極拳選手権大会(7月5～7日)エントリー締切り 1
- エントリー数 2
- 競技日程 3
- 2013年全日本武術太極拳競技会(4月28～29日・本部研修センター)終了 4
- 2013年全日本武術太極拳競技会成績一覧 7
- 2013年度「3段検定受験対策講習会」(7～9月)全国7都市・10会場で実施 9
- 国際2大会(第9回ワールドゲームズ・カリ大会、第6回東アジア競技大会・天津)日本代表選手決定 .. 10
- オリンピック関連ニュース 9月7日のI O C総会で2020年五輪開催地と新競技を決定 11
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 12
- 島根県武術太極拳連盟が県体育協会に加盟 12
- 「太極拳2・3段一次試験実施案内」「大会告知」 13
- 武術太極拳ガイド 14

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.4.10 No.282

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年4月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡 久平
発行日 2013年4月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

「第21回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」 4月6・7日の2日間 兵庫県尼崎市・ベイコム総合体育館で開催 アジアジュニア選手権日本代表候補選考兼ねて ジュニア選手830人が出場

男子443人、女子387人がエントリー

公益社団法人日本武術太極拳連盟主催の「第21回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」が4月6日(土)・7日(日)の2日間にわたり、尼崎市のベイコム総合体育館で開催された。兵庫県武術太極拳連盟(松澤員子会長)が主管団体として運営にあたり、県連盟加盟31団体が運営に協力した。

本大会はアジア武術連盟(WFA)が8月6~12日にフィリピン・マニラ市で開催する「第7回アジアジュニア武術選手権大会」の日本代表候補選手選抜を兼ねて実施された。

本大会は国際2大会(世界ジュニア選手権大会とアジアジュニア選手権大会)と連動した競技会としてA組(16~18歳)、B組(13~15歳)、C組(7~12歳)の3つの年齢グループで20種目、男女計40種目の個人



「第21回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」の様。4月6日・ベイコム総合体育館競技を実施し、今年は男子443人(昨年423人)、女子387人(昨年401人)の合計830人(昨年824人)が出場した。

今号の内容 (NO.282) CONTENTS

- 「第21回 JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」終了 1
(4月6・7日/兵庫県尼崎市ベイコム総合体育館) 大会報告 2 ■ 成績 4
- 2012年度「本部研修会(4)」を実施(3月16~18日・本部研修センター) 8
- 「国体公開競技種目ジュニアブロックコーチ研修会」に27人が参加して終了(3月5日・本部研修センター) 9
- 2012年度「長拳1・2級技能検定」合格者発表 10
- 4段位昇段ブロック講習会 2013年第2回(5月~6月実施分) 実施日程 11
- 2013年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験の受験者総数は1325人 12
- 8月フィリピンで「アジアジュニア選手権」、来年8月中国・南京市で「第2回ユース五輪」 13
- 「太極拳のまち」宣言10周年記念事業 第10回太極拳フェスティバル参加・観覧募集 6月29日・喜多方市 14
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 16
- ファッションイベント「HELLO JAPAN!!」武術太極拳のトップアスリート6人が出演 21
- 大会告知 22 ■ 武術太極拳ガイド 24
- 本部研修センター事業「特別講習会」「3段・4段セミナー」 28
- 第30回全日本選手権大会記念「47都道府県代表による24式集団演武」参加者募集 28

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.3.10 No.281

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年3月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡 久平
発行日 2013年3月10日(毎月10日発行)
定 価 1部 200円(年間購読料2,400円(税・送料込))
郵便振替 00190-4-180187

第30回全日本武術太極拳選手権大会記念行事

「47都道府県代表24式太極拳集団演武」

太極拳3段470人集団演武 参加者を募集

毎年7月に開催している「全日本武術太極拳選手権大会」は今年で30回目を迎える。また、会場の「東京体育館」は、20年ぶりの大規模改修工事を終えて4月からリニューアルオープンされる。この第30回大会を全国の愛好者とともに祝賀する記念行事として、大会最終日、7月7日(日)の閉会式で「24式太極拳集団演武」を行う。全国47都道府県から470人の代表の方々を募って行う。

太極拳3段取得者で、都道府県別に人数割り当て

参加者は、原則として太極拳3段取得者以上で、47都道府県のすべてから参加していただくこととする。参加希望者のなかから、都道府県別に希望者数と全体的人数枠の470人の比率に基づいて、都道府県別の割り当て人数を定めることとする。また、各県で割り当て人数に対して希望者数が超過する場合には、年齢の高い方々を優先して指定する。長年の間全国大会を支え

てこられた方々を、年齢順に優先してこの慶事に参加していただくこととする。

参加申込みは都道府県連盟を通じて、4月10日期限

日本連盟はこのほど、都道府県連盟宛に「参加募集案内」と参加申込み書類を送付した。

この行事に参加を希望される都道府県加盟団体の会員は、「参加募集案内」(本誌10頁に掲載)の「参加資格」と「参加条件」に基づいて、「参加申込書」を4月10日(水)までに都道府県連盟宛に送付して申込む。

日本連盟は、都道府県連盟からの「参加申込書」を受領した後に、都道府県別参加人数枠に基づいて、参加者の選定を行い、以後の確定申込みと参加案内等は、日本連盟から確定参加者に直接連絡をとることとする。

参加者には記念品を

参加者には「集団演武参加用特製ユニフォーム」(上衣)と「参加記念品」が日本連盟から贈呈される。

今号の内容 (NO.281) CONTENTS

- 第30回全日本武術太極拳選手権大会記念行事「47都道府県代表24式太極拳集団演武」…………… 1
- 第21回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会 4月6・7日 尼崎市で開催 …………… 2
- 第30回全日本武術太極拳選手権大会のエントリー締め切りは4月10日(水) …………… 3
- 2013年全日本競技会 4月28・29日 本部研修センターで開催 …………… 4 ■ 開催要綱 …………… 5
- 2013年度「長拳技能検定3～6級試験」4月から実施 …………… 7
- 2013年度「公認太極拳普及指導員」認定試験 日程・会場 …………… 8
- **太極拳3段470人の集団演武 参加者募集のご案内** …………… 10
- スポーツの指導現場における暴力根絶について 日本体育協会からのメッセージ …………… 12
- 2020年五輪、武術など8競技から新たに1競技採用へ。決定は9月 …………… 13
- 第9回喜多方冬の太極拳講習会が終了 …………… 14
- 第10回太極拳フェスティバル(喜多方市)のお知らせ …………… 15 ■ 武音祭 …………… 16
- 地方のフェスティバル・競技会・交流大会 …………… 17 ■ 武術太極拳ガイド …………… 22
- 本部研修センター特別講習会…21 ■ 一般教室開催日(4月～6月)…13 ■ 2013年度事業別日程…24

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.2.10 No.280

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年2月10日(毎月10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年2月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

国民体育大会公開競技実施(2019~2022) 「新発展10カ年計画」が始動

国体公開競技を「新発展10カ年計画」に!!

1月19日に開催された第81回理事会、第48回定例総会で2013年度事業計画が審議され、承認された(本誌関連記事を参照)。そのなかで、2019年第74回国体(茨城)から2022年第77回国体までの4年間、武術太極拳が公開競技種目として実施されることについて、2013年度から2022年度までの10年を「武術太極拳の新たな発展~国体10カ年計画」と位置づけて、最重要課題として取り組むことが確認された。

武術太極拳を国体方式の都道府県対抗競技として実施することによって、全国津々浦々にいたるまでジュニア選手層、青少年選手層の普及をいき渡らせる、そのために、次代を担う指導者層を育成・強化する事業に全国7ブロックと47都道府県連盟で取り組むことになる。

日本連盟と都道府県連盟の過去30年間にわたる普及振興事業の積み重ねのうえで、今後の10年を新たな発展段階として取り組むことになった。

2019年茨城国体の実施競技を決定

1月19日の第81回理事会で、国体公開競技を準備す

るための実施組織として「国体委員会準備会議」を発足させることになった。19日の理事会閉会后、早速「同準備会議」の第1回会合が開催され、2019年茨城国体の武術太極拳の実施競技種目と参加区分、参加人数等を決定した。

競技は、「少年1」=太極拳、「少年2」=長拳、「成年1」=太極拳、「成年2」=長拳、「シニア」=太極拳対練で、男女計9種目に各都道府県から代表10人が参加するものとなる(本誌関連記事を参照)。

「ブロックジュニアコーチ研修会」を3月に開催

国体公開競技関連事業の第1弾として、3月5日に東京・本部研修センターで「国体公開競技種目ブロックジュニアコーチ研修会」が実施される。この研修会は、ジュニア普及委員会と選手強化委員会が共催で実施し、全国7ブロックから、太極拳の少年種目・成年種目のコーチ1人と、長拳の少年種目・成年種目のコーチ1人が参加して、指導方法、動作基準等に関する研修が行われる。これらの「ブロックジュニアコーチ(仮称)」が、今後、都道府県連盟のジュニアコーチを養成してゆくことになる。

今号の内容 (NO.280) CONTENTS

- 国体公開競技実施(2019~2022年)「新発展10カ年計画」が始動 1
- 「第21回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会(4/6~7・尼崎市)エントリー数決定 2
- 2013年度公認太極拳A・B・C級指導員認定試験の会場と日程 3
- 2012年度「長拳1・2級技能試験」合格者発表 4
- 第81回理事会・第48回定例総会を開催 5 ■ 2013年度事業計画 7
- 「4段階研修会等の実施方式の改訂に関する件 16
- 国体公開競技(2019~2022年)実施概要と組織体制に関する件 18 ■ 2013年度主要事業計画 20
- 2020年オリンピックに1新競技を採用、9月に発表 21
- 市来崎大祐選手が「第62回日本スポーツ賞」競技団体別最優秀賞を受賞 22
- スーパーショー“HELLO JAPAN”3月29~30日東京で開催 22
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 23 ■ 「太極拳2・3段一次試験実施案内」 27
- 太極拳のまち喜多方「第10回太極拳フェスティバル」のお知らせ 27 ■ 武術太極拳ガイド 28

武術太極拳

WUSHU TAIJIQUAN 2013.1.10 No.279

1992年8月7日 第3種郵便物認可
2013年1月10日(毎月1回10日発行)
編集・発行
公益社団法人 **日本武術太極拳連盟**
JAPAN WUSHU TAIJIQUAN FEDERATION
〒102-0085 東京都千代田区六番町9
九番館ビル2階
TEL.03(3265)9494 FAX.03(3265)9550
ホームページ <http://www.jwtf.or.jp>
Eメール jwtf@jwtf.or.jp
発行人 村岡久平
発行日 2013年1月10日(毎月10日発行)
定価 1部 200円(年間購読料2,400円(税送料込))
郵便振替 00190-4-180187

国内外で高揚の武術太極拳!! 成果が顕著な技能検定



新しい年を迎え、この一年が良き年でありませう
祈念いたします。元気で頑張っていきましょう。

加盟を進め、基盤を堅固にしていくことが大切です。

順調に進む太極拳技能検定

日本武術太極拳連盟は昨年4月1日、「公益社団法人」として新たな歩みをはじめました。さらに11月には、太極拳の「4段位」が新設されました。一段と質的向上がみられます。

太極拳の技能検定は順調に進められ、9月末現在で、初段～3段位の取得者は2万3321人、1～5級の取得者は6万8315人となっております。さらに多くの皆さんが向上の隊列に立つよう期待します。

東北地方の復興を願って、組織の充実も大切

東北地方の大震災と原発事故から2年を迎えようとしています。昨秋、宮城県・仙台市で「ねんりんピック・太極拳大会」が立派に挙行されました。

また、福島県連盟創立20周年の催しも、被災にあった拳友も元気に参加して盛会でした。

組織の充実をはかることも重要なことです。大分県、長崎県などの県体協加盟を促進し、市区町村体協への

武術太極拳は「2020五輪」新競技の候補に

今年9月7日に開かれる国際オリンピック委員会(IOC)の第125回総会で、2020年開催のオリンピック・パラリンピックの開催都市が決定します。東京に凱歌があがることを願います。同時に、実施競技の新たな参加も決まります。武術太極拳はその候補の一つになっています。IOC本部のあるスイス・ローザンヌに国際武術連盟(IWUF)の事務所が昨秋開設されました。

今年の「全日本選手権」は30回目に

いま、国際武術連盟(IWUF)で、太極拳のみの「世界選手権大会」の創設が検討され、今秋開催のIWUF理事会で方向がはっきりするでしょう。

ジュニア選手も含め、国際競技大会が多くなっています。世界の舞台で好成績を目指すと同時に、武術太極拳を広く普及させ、地道に向上をはかります。これが原点です。

今年の「全日本武術太極拳選手権大会」は第30回目を迎えます。盛大に行ないましょう!

今号の内容 (NO.279) CONTENTS

- 「第21回JOCジュニアオリンピックカップ武術太極拳大会」(4/6～7・尼崎市バイコム総合体育館) 開催要綱 ... 2
- 「第30回全日本武術太極拳選手権大会」(7/5～7・東京体育館) 開催へ 今大会の特徴 6
- 冬季ジュニア強化合宿終了(2012/12/25～27・本部研修センター) 9
- 「第11回近畿ジュニア武術太極拳大会」終了(2012/12/23・大阪府交野市) 10
- 冬季海外強化合宿終了(2012/12/29～2013/1/5・北京市) 11
- 2012年度太極拳技能検定初段・2段・3段 合格者名簿Ⅱ(2012年12月実施分) 12
- 「第9回喜多方冬の太極拳講習会」参加者募集(2/16～17・福島県喜多方市) 19
- 各地のフェスティバル・競技大会・交流大会 20
- 本部研修センター事業2012年度・2013年度「特別講習会」 22
- 大会告知 7 ■ 武術太極拳ガイド 23